

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所
 代 表 者 名 代表取締役社長 小柳 昌之
 (J A S D A Q ・ コード番号 4 9 2 5)
 問 合 せ 先 取締役 総務部・経理部担当 デルカター
 鍋 島 厚
 電 話 (0 3) 5 2 1 9 - 5 6 6 0

平成 20 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 21 日に発表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績（連結）予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

		売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)		11,700	1,200	1,180	673
今 回 修 正 予 想 (B)		11,030	720	685	340
増 減 額 (B - A)		670	480	495	333
増 減 率 (%)		5.7%	40.0%	41.9%	49.5%
(参考)	前期実績（平成 19 年 3 月期）	11,028	1,162	1,139	610
	今回修正予想の前期比（%）	100.0%	62.0%	60.1%	55.7%

2. 修正の理由

売上高については、6 月から発売を開始した美顔機「イオンマイエステ」が好調であったことなどから微増で推移しておりましたが、原料高により一部の商品企画を一時的に中止したことや、計画に織り込んでいた新たな販売チャネルの展開が次年度以降にずれ込む見込みである事などから、業績予想を下回り、前年並みの水準にとどまる見込みです。利益水準につきましては、研究開発の強化、生産設備の大幅増強、スクワラン等一部原料の価格上昇、流通網の整備、組織の拡充と要員の増強や基礎化粧品の上比率がやや低下したことなどにより、平成 19 年 5 月に発表した業績予想を下回る見込みです。

（参考）個別業績予想の修正

平成 20 年 3 月期単体の業績予想につきましても、連結と同様の理由から下記の通り修正しております。

単体業績予想

（単位：百万円）

		売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)		5,608	432	480	274
今 回 修 正 予 想 (B)		5,340	40	80	30
増 減 額 (B - A)		268	392	400	244
増 減 率 (%)		4.8%	90.7%	83.3%	89.1%
(参考)	前期実績（平成 19 年 3 月期）	5,398	397	445	176
	今回修正予想の前期比（%）	98.9%	10.1%	18.0%	17.0%

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上